

# TCL-10MWR

## 10 型液晶マルチフォーマットモニター

SD カード録画機能付

取扱説明書

“Rapport-10HD-PRO”



Manual Version 1.0  
株式会社スリーディー  
2015 年 6 月

3D Corporation All rights reserved.

### 注意事項

- ご使用になる前に本マニュアルをよくお読み下さい。また、操作される場合は、本マニュアルをお手元にご用意下さい。
- 電気ショックを避けるため、カバーを開ける必要が生じた場合には製品販売員か製造元にご依頼下さい。お客様によりカバーを開けられた場合には、無償保証期間内であっても保証いたしかねます。
- 雨水や湿気を避けて下さい。
- 火の元の近くや、その危険のある場所でのご使用や保管は避けて下さい。
- 液晶のドット抜けおよび液晶の色むらは、液晶の構造上起こる場合がございます。故障および初期不良対象外となりますので予めご了承ください。

### [更新履歴]

このマニュアルは、10.05 型マルチフォーマット入力対応の TCL-10MWR の操作についての内容です。製品特徴や注意事項を熟知し大切に保管して下さい。

全ての設定は予告なく変更する場合があります。本書に記載されている内容については保障しますが、第三者の権利侵害に関していかなる責任も負いません。

### お問合せ先

株式会社スリーディー 画像通信システム事業部

〒154-0004 東京都世田谷区太子堂 4-1-1

TEL. 03-5431-5971(代)

FAX. 03-5431-5970

<https://www.3d-inc.co.jp/>

E-mail:[info@3d-inc.co.jp](mailto:info@3d-inc.co.jp)

## 目次

1. はじめに.....	4
1-1 安全のために	
1-2 取扱いについて	
1-3 使用環境	
2. 製品の概要	
2-1 特徴.....	5
2-1 内容物の確認.....	5
2-3 各部の名称.....	6
3. バッテリーの充電.....	7
4. 基本操作.....	8
5. 機能.....	8
6. 画面の構成.....	9
7. OSDメニュー.....	9
8. ファームウェアアップデート.....	11
9. 録画/再生.....	13
10. テストパターン.....	16
11. 警告メッセージ.....	17
12. 初期化.....	17
●製品寸法.....	18
●製品仕様.....	19

1. はじめに
  - 1-1 安全のために
 

製品をお使いになる前に、必ず、本マニュアルをお読みください。これまで同様の製品をご利用になられた経験がある場合も、必ず本マニュアルをよくお読みください。
  - 1-2 取扱いについて
    - 本製品はバッテリーを内蔵しています。ショートしないように気をつけてください。内蔵バッテリーを損傷する可能性があります。
    - 表面は疵が付きやすいため、鋭利なものと接触しないよう、持ち運びや保管の際には、十分に気をつけてください。
    - タブレットが歪まないように気をつけてください。
    - 内蔵バッテリーへ機械的なダメージを与えないように気をつけてください。
    - バッテリーに水がかからないように気をつけてください。
    - 必ず専用のバッテリーをご使用ください。
    - バッテリーが過熱したり、焦げ臭いにおいがしたり、色が変わったり、歪んだ場合には、ご使用を中止してください。
    - ご使用中、充電中、保管中は、静電気から製品を保護してください。
  - 1-3 使用環境
 

使用の前に、接続する電源アダプター等の入出力電圧を確認してください。また、接続している機器の入力ケーブルなどの結線も確認してください。接続されている機器についても同様に電源電圧が適正か確認してください。

    - 1) 本製品の使用環境は以下のとおりです。
      - 使用環境温度： -10℃～50℃
      - 使用環境湿度： 30%～90%
      - 入力電源： DC12V±10% 2.5A 以上
    - 2) 使用上の注意
      - 湿度の高い場所、ガスのある環境でのご使用はお避けください。
      - 損傷を避けるため、衝撃を与えたり、揺さぶったりしないでください。
      - 誤動作を避けるため、磁気の強い環境では使用しないでください。
      - 雷発生時など電氣的ショックがある場合は、電源コードをコンセントから抜いてください。
      - 電源アダプターは付属品をお使いください。火事の原因となったり、電気ショックなどで製品を損傷する場合があります。
      - 電源コードはコンセントにしっかりと差し込んでください。火事の原因となる場合があります。
      - 本体から焦げたような異臭や煙が発生した場合は、速やかに使用を中止し、電源コードを抜いてください。そして、販売店もしくは製造元にお問合せください。ご使用を継続になると、火事や電気ショックの原因となります。

## 10" TFT LCD Monitor with Recording function

- 画面の汚れをとる場合は、柔らかい布を使用し優しく拭いてください。
- 画面を拭いている際には、パネルに力をかけないよう気をつけてください。
- 表面の掃除に水や薬品を使用しないでください。化学薬品により、LCD の表面が疵つく可能性があります。
- 製品を解体しないでください。製品を解体しようとしたり、カバーを外すと、製品の無償保証期間であっても保証は失効します。また、画面のパネルが完全に損傷する可能性があります。
- 液晶パネルに力をかけないでください。非常にデリケートな部品です。

## 2. 製品の概要

### 2-1 特徴

- 本マルチフォーマット対応の HD モニター製品は、限られたスペースへ設置する場合や、フィールドでの使用に最適です。
- 10.05 型 アスペクト比 16:9 のワイドスクリーンは、画質を劣化されることなく、入力される信号に合わせて異なる画面サイズで表示します。
- コンポジットビデオ (CVBS)、HD-SDI 信号、アナログ RGB、HDMI 入力端子を備えています。HDMI は非圧縮信号をそのまま表示可能です。
- ホワイト LED はカメラや録画装置から入力される信号を自然な色で再現します。
- VESA 標準金具に対応しており、車両への搭載や壁付け金具での設置も可能です。
- モニターの表面は、AR/AG コーティング加工した防塵光沢ガラスです。
- 内蔵リチウムイオンバッテリー5000mA は、4~5 時間連続稼動が可能です。
- 使いやすい GUI とスタイリッシュなデザインです。堅牢なアルミケースの上部には、タッチボタンがあります。
- ファームウェアのアップデートは、USB ポートから行います。

### 2-2 内容物の確認

- ・ モニター本体
- ・ リモコン (電池内蔵)
- ・ 電源アダプター
- ・ マニュアル

付属品の欠品がないかご確認ください。万が一お気づきの点がございましたら、販売店もしくは製造元までお問合せください。

## 10" TFT LCD Monitor with Recording function

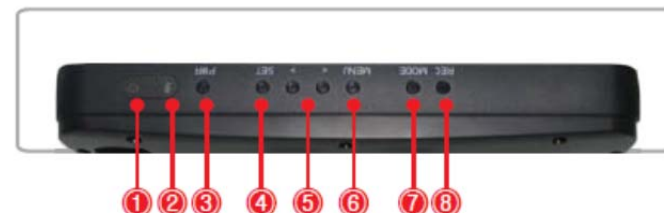
### 2-3 各部の名称

#### 1) モニター画面



- ① 液晶パネル
- ② 赤外線受信部  
※リモコンの赤外線を受信します。リモコンを使用する場合は、この受信部をふさがないでください。

#### 2) モニター上部ボタン



- ① 電源 LED : 電源が ON の時、点灯
- ② バッテリーLED : 充電中 赤色、満充電時 緑色
- ③ 電源 : 電源スイッチ
- ④ SET : OSD メニュー操作時の項目の確定、画面アスペクト比の選択
- ⑤ <、> : 入力信号の選択、OSD メニューの項目移動・選択
- ⑥ MENU : OSD メニューの表示
- ⑦ MODE : モニターモードと録画モードの切り替え
- ⑧ REC : 録画、録画停止、再生 (モニターモード時)

## 3) 背面



- ① スタンド金具
- ② 電源 : 主電源のスイッチ  
※本体充電時もしくは、外部電源を接続していない場合は、電源を ON にしてください。
- ③ フォーンジャック : 音声を入力します
- ④ DC 電源ジャック : 付属電源を接続します
- ⑤ USB : ファームウェアアップデートの際に、PC と接続します  
録画ファイルを PC に送ります
- ⑥ HD-SDI : HD-SDI 信号を入力します
- ⑦ CVBS : コンポジットビデオ信号を入力します
- ⑧ HDMI : HDMI 信号を入力します
- ⑨ VGA : VGA (アナログ RGB) を入力します

## 3. バッテリーの充電

内蔵のバッテリーは付属のDC12V電源で充電します。満充電になると、LEDが緑色になりますので、電源アダプターは取り外してください。



非充電時: LED 点灯なし  
充電中: LED 赤色点灯  
満充電: LED 緑色点灯  
ローバッテリー: 赤色点滅(1Hz)

LEDが赤色で点滅を始めたら、バッテリーを充電するか、電源アダプターを接続してください。充電用の電源アダプターは付属のもの(DC12V2.5A)をお使いください。それ以外のものを使用した場合、誤動作の原因となったり、製品寿命を短くします。

※正規品以外のアダプターで充電を行った場合は、保証期間内であっても、保証対象外となります。

バッテリーは消耗品です。保証期間は6ヶ月です。購入後6ヶ月以降は、新規にご購入ください。

## 4. 基本操作

## 4-1 電源を入れる



背面の主電源を入れた後、上部の電源スイッチを3秒押します。電源が入ります。  
※ 主電源を入れると放電が始まり、内蔵バッテリー電池を消費し始めます。  
※ 本品を長期間使用しない場合は、主電源を必ず切ってください。

## 4-2 起動

電源を入れた後、起動画面が表示されます。起動には20秒ほどかかります。

## 4-3 電源を切る

本体上部の電源スイッチを3秒押します。電源が切れます。

## 5. 機能

## 5-1 入力信号

HD-SDI	:HD-SDI 信号
CVBS	:コンポジットビデオ信号
HDMI	:HDMI 信号
VGA	:VGA(アナログ RGB)

※HDMI 信号入力は、音声出力に対応しています。

## 5-2 モニタリングモード

## 1) 入力信号

「<」「>」で入力信号を選択します。信号のタイプが画面左下に表示されます。

デフォルト	:HD-SDI
モード変更	:HD-SDI → CVBS → HDMI → VGA → HD-SDI

※ボタンを押すたびに、順番に切り替わります。

## 2) 画面サイズ

「SET」ボタンで設定します。押すたびに、以下の順に切り替わります。

画面右上に、選択した現在の画面モードがアイコンで表示されます。



フルスクリーン: 画面いっぱいに表示します。



アスペクト比 : 画像サイズの比率を保持し、画面いっぱいに拡大表示します。



1:1 : 元の画像のサイズのまま表示します。

6. 画面の構成

入力信号や電源、画面サイズなどの情報は画面にアイコンで表示されます。



例)HDMI 信号

- ① 入力画像 : 入力した画像が表示されます
- ② 信号タイプ : 入力した信号の種類が表示されます
- ③ 音声 : 選択した音声 CH が表示されます
- ④ 画面サイズ : 選択している画面サイズが表示されます
- ⑤ 電源 : DC 電源が接続されているか、いないかを表示します
- ⑥ バッテリー : バッテリー残量(5段階表示)を表示します
- ⑦ 入力信号 : 選択した映像信号のアイコンを表示します
- ⑧ 録画状態 : 録画中表示されます
- ⑨ ボリュームレベル : 音声ボリュームレベルを表示します

7. OSD メニュー

「MENU」ボタンを押し、OSD メニューを表示します。

「<」「>」を押し、OSD メニュー項目を移動、選択します。

「SET」ボタンで任意のメニューを選択します。

VIDEO 設定



Brightness: 明るさ調整

LCD の明るさを調整します  
0(暗い)~15(明るい)

画面設定



H-Position: 水平位置

画面の水平位置を調整します

V-Position: 垂直調整

画面の垂直位置を調整します

音声設定



Volume: ボリューム調整

0(消音)~9(最大)

Channel: チャンネル選択

HD-SDI と HDMI の入力音声チャンネルを選択します

システム設定



F/W バージョン

日時

F/W アップデート

録画画質 (HIGH/Normal/LOW)

Factory Default: 工場出荷状態に戻す



OSD 設定

Display: Yes

OSD を画面に表示する場合は、Yes を、  
非表示にする場合は、No に設定します

## 8. ファームウェアアップデート

※ファームウェアのアップデートについては、販売元もしくは、製造元にお問合せください。

### 8-1 ファームウェアのコピー

ファームウェア「rapport10hdfw.bin」を用意し、お手持ちのコンピューターの、任意のフォルダに保存します。

- ① USB ケーブルでお手持ちのコンピューターとモニター本体を接続します。
- ② モニター画面上にメッセージが表示されますので、「YES」を選択します。



- ③ マイコンピューター>リムーバブルデバイスを開き、ファームウェア「rapport10hdfw.bin」をコピーします。
- ④ SET ボタンを押し、コンピューターとの接続を終了します。



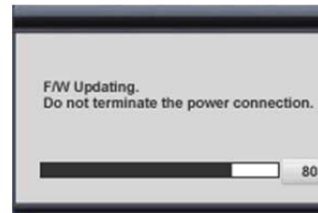
### 8-2 ファームウェアのアップデート

- ① OSD メニュー>SYSTEM メニュー>「F/W Update」>YES を選択します。



ファームウェアは自動的にアップグレードされます。2~3 分かかります。

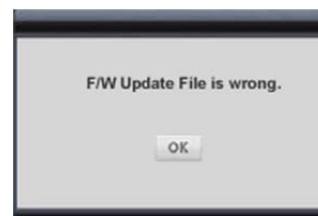
インジケータが止まっているように見えても順に進捗しています。  
アップグレードが終了するまで電源を切らないで下さい。



- ② アップデートが完了すると、次のメッセージが表示されます。「OK」ボタンを押すと電源が切れますので、POWER ボタンを押し、再度電源を入れます。



- ③ ファームウェアファイルが見つからなかった際には、次のメッセージが表示されます。



・ファイル保存先、USB 接続を確認してください。  
・確認後、再度、初めからやり直してください。  
※アップデートエラーが続く場合は、販売元  
もしくは製造元にお問合せ下さい。

9. 録画/再生

各ファイル 10 分間の AVI ファイルを 2,000 ファイル作成可能です。

注意: 録画中に電源を切らないでください。  
電源を切る前の録画ファイルを失います。

9-1 録画

本体の「REC」ボタンもしくはコントローラの「RECORD」ボタンを押します。

再度ボタンを押すと録画が停止します。



9-2 再生

「MODE」ボタン押し、録画ファイルを再生します。



再生モードになると最新ファイルが再生されます。

一時停止するには「REC」ボタンを押してください。

ファイル名 : rapport\_yyyMMdd\_hhmmss.avi

(yyy:年 MM:月 dd:日 hh:時 mm:分 ss:秒)



- ① ファイル名 :再生中のファイル名が表示されます
- ② 解像度/フレームレート :再生中ファイルの解像度、フレームレートが表示されます
- ③ プログレスバー :再生ファイルの進捗状態を表示します
- ④ プレイバックアイコン :再生状態を表示します  
▶ :再生 || :一時停止
- ⑤ ボリュームレベル :音声のボリュームレベルを表示します

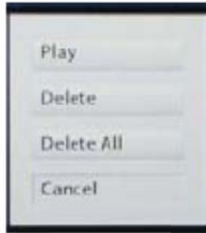
録画ファイルリストを確認するには再生モード上で、メニューボタンを押してください。「<」「>」ボタンでファイルを選択します。



9-3 録画ファイルの再生、削除

録画ファイル上でファイルの再生、削除をします。

録画ファイルリスト画面で「SET」かリモコンの「ENT」ボタンを押すと、選択リストが表示されます。



- ① Play : 選択したファイルを再生します
- ② Delete : 選択したファイルを削除します
- ③ Delete All : すべての録画ファイルを削除します
- ④ Cancel : 録画ファイルリストへ戻ります

9-4 リモコン

RECORD	録画開始、停止
MENU	メニュー表示
SEARCH	使用しません
MODE	モニターモード/再生モード変更
▲	音声ボリューム UP
◀	前のファイル再生 録画ファイルリスト 前ページ
ENT	選択/エンター
▶	次のファイル再生 録画ファイルリスト 次ページ
▼	音声ボリューム Down
◀◀(REW)	早戻し 20 秒
▶▶(PLAY)	再生
▶▶▶(FF)	早送り 20 秒
■(STOP)	再生停止
(PAUSE)	再生一時停止
MUTE	ミュート



本体のボタンでは下記操作が可能です。

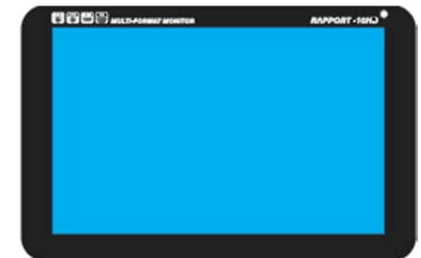
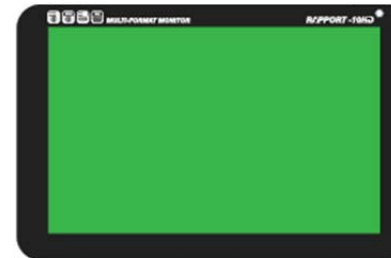
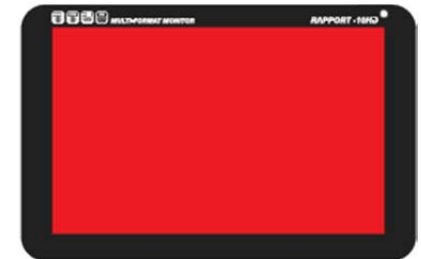
- 「>」 : 早送り 20 秒
- 「<」 : 早戻し 20 秒
- 「>」長押し: 次のファイル再生
- 「<」長押し: 前のファイル再生

10. テストパターン

本製品には、いくつかのテストパターンが入っていますので、技術者がモニター、もしくは、カメラの映像信号の入出力トラブルに対応する際に便利です。

10-1 テストパターンの選択

- ① 「MENU」ボタン押し、OSD メニューを表示します。
- ② SYSTEM メニュー>TEST Pattern>YES を選択し「SET」ボタンを押します。  
テストパターンはリモコンの方向ボタンで変更できます。





11. 警告メッセージ

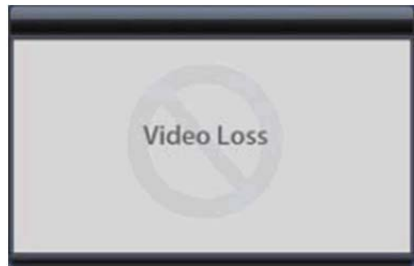
11-1 バッテリーアラーム

バッテリー残量が少なくなると、次のメッセージが表示されます。  
 バッテリーを充電するか、電源アダプターを接続してください。



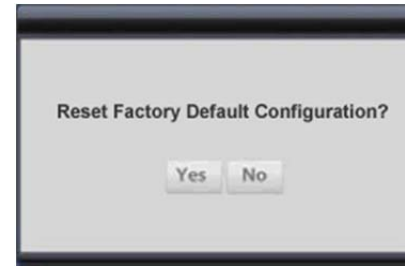
11-2 ビデオロスアラーム

信号が入力されていないか、切断されると、下図が表示されます。

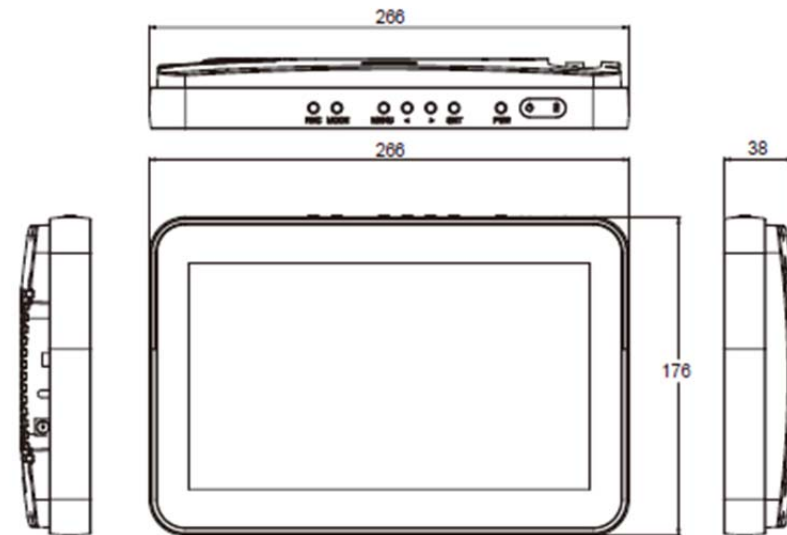


12. 初期化

本製品の設定を工場出荷時の状態に戻します。  
 SYSTEM 設定の「FACTORY DEFAULT」を選択します。  
 「YES」を押すと、全ての設定値が初期化されます。



製品寸法



## 製品仕様 TCL-10MWR

画面サイズ	10.05 型
ドットピッチ	0.1629 (H) x 0.1629(V)mm
解像度	1280x800
表示色	16.7M(8bit)
表示比	フルスクリーン、アスペクト比、オリジナルサイズ 選択可
輝度	400cd/m <sup>2</sup>
表示モード	SDI、HDMI、VGA、コンポジットビデオ
映像入力	コンポジットビデオ (BNC) アナログ RGB(D-Sub15) HD-SDI (BNC) HDMI DTV (HDMI) HDMI PC (HDMI)
録画機能	SD/SDHC 対応 標準 SANDISK 32GB (Class 10) 対応ファイルシステム FAT16 / FAT32 録画ファイル形式 AVI H.264 圧縮
音声入力 (HDMI のみ)	ステレオ 3.5mm ミニピンジャック
スピーカー	0.5W 8Ω
操作	本体上部ボタン、付属リモコン
電源	DC12V±10% 19.2W ※電源アダプター付属
内蔵バッテリー	リチウムイオン電池 5000mAh/7.4V
付属電源アダプタ	入力電圧: AC90V~240V 50/60Hz、出力電圧: DC12V2.5A
動作環境温度/湿度	-10°C~50°C / 30%~90%
外形寸法(WxHxD)	266 x176x38mm
重量	約 1.25kg
適合規格	CE、FCC
付属品	電源アダプター、リモコン

※仕様・デザインは改良のため、予告なく変更する場合があります。

以上